

2025 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社フェイスネットワーク
代表者名 代表取締役社長 蜂谷二郎
(コード番号：3489 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 石丸洋介
(TEL. 03-6434-0437)

自社開発高級賃貸レジデンス「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA」における
当社初となる ZEH-M Ready 認定および CASBEE S ランク取得に関するお知らせ

当社は、2026年2月中旬に竣工予定の「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA（ザ・グランデュオ フタコタマガワ）」において、建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」という。）の評価認証を取得し、当社開発物件として初となるZEH-M Readyに認定されたこと、並びに、建築環境総合性能評価システム（CASBEE）のCASBEE建築評価認証にて、最高位となるSランクを取得したことをお知らせいたします。



【THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA 外観 CG】

当社は今後も、地球環境に優しく、高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、社会に求められる新たな価値を創造し続け、夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

◆BELS（ベルス）とは <https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html>

新築・既存の別を問わず、全ての建築物における省エネルギー性能を第三者評価機関が評価し認定する建築物省エネルギー性能表示制度です。

◆ZEH-M Ready とは

断熱性能を向上させ強化外皮基準をクリアするとともに、効率的な設備等の導入により年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減、さらに再生可能エネルギーの導入により年間の一次エネルギー消費量を 50%以上削減（※）したマンションです。

※ 平成 28 年度省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較

◆CASBEE とは

建築物や街区、都市などに係わる環境性能を様々な視点から総合的に評価するための評価システムです。地球環境や周辺環境への配慮、ランニングコスト、利用者にとって快適か等、建築物の性能を客観的に評価・表示するために使用されています。

別添資料
当社プレスリリース

以上

2025 年 6 月 30 日
株式会社フェイスネットワーク

不動産投資支援事業を展開するフェイスネットワーク 「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA」で当社初となる ZEH-M Ready 及び CASBEE S ランクを取得

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷 二郎、以下「当社」という。）は、2026年2月中旬に竣工予定の「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA（ザ・グランデュオ フタコタマガワ）（以下「本物件」という。）」において、建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」という。）の評価認証を取得し、当社開発物件として初となるZEH-M Readyに認定されたこと並びに建築環境総合性能評価システム（CASBEE）のCASBEE建築評価認証にて、最高位となるSランクを取得したことをお知らせいたします。



【THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA 外観 CG】

◆環境認証取得に至った背景

当社は、2022年4月15日にサステナビリティ委員会を設置し、社会課題の解決による持続可能な社会の実現と持続的な企業価値向上を図るため、重点的に取り組む3つのカテゴリを定め、各種施策を推進しております。

そのうち「事業を通じた環境負荷低減」の取り組みとして、環境認証対応物件の開発を推進する中で、この度、本物件においてBELSの評価認証を取得し、当社開発物件として初のZEH-M Readyに認定されました。また、建築環境総合性能評価システム（CASBEE）のCASBEE建築評価認証にて最高位となるSランクを取得いたしました。

本物件では、アルミ樹脂複合サッシの採用や外断熱により外皮の断熱性能を高め、断熱等性能等級6相当の外皮性能といたしました。また、当社開発物件で初となる太陽光発電システムを設置し、太陽光パネルで発電した電気をマンション共用部分へ供給しています。一次エネルギー消費量は、消費エネルギーを抑制する機器導入と再生可能エネルギー設備により、省エネ基準の住宅と比較し、単位面積当たりの一次エネルギー消費量を53%削減できる見通しとなり、光熱費の高騰が続く状況の中、居住者の負担軽減にもつながることが期待できます。また、CASBEE建築評価認証では、「国分寺崖線の緑の再生を図り、自然と共生する暮らしを楽しむ」をコンセプトに敷地内の緑化率を高め、多様な樹種を植樹した計画やHEMSの導入、まちなみへの配慮等が高評価に繋がりました。

当社は今後も、地球環境に優しく、高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、新たなライフスタイルの提案を通じて夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

※物件の年間光熱費は国が定める建築物エネルギー消費性能基準（平成28年省エネルギー基準）に基づき、各設備の消費エネルギーを算出し、物件の燃料単価に乗じて算定しているため、実際の年間高熱費削減を保証するものではありません。

※ 削減率とは、設計一次エネルギー消費量（その他一次エネルギー消費量除く）の基準一次エネルギー消費量（その他一次エネルギー消費量除く）からの削減率をいいます。また、再生可能エネルギーの対象は敷地内（オンサイト）に限定し、自家消費分に加え、売電分も対象に含みます（ただし余剰売電に限る）。住宅の場合、再生可能エネルギーは再生可能エネルギー等とし、太陽光発電システム、コージェネレーションシステムの逆潮流によるエネルギーをいいます。

※再エネを除いた削減率は、45%となります。



◆BELS（ベルス）とは <https://www.hyoukakyoukai.or.jp/bels/bels.html>

新築・既存の別を問わず、全ての建築物における省エネルギー性能を第三者評価機関が評価し認定する建築物省エネルギー性能表示制度です。

◆ZEH-M Ready とは

断熱性能を向上させ強化外皮基準をクリアするとともに、効率的な設備等の導入により年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減、さらに再生可能エネルギーの導入により年間の一次エネルギー消費量を 50%以上削減※1 したマンションです。

※1 平成 28 年度省エネ基準による「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較

◆CASBEE とは

建築物や街区、都市などに係わる環境性能を様々な視点から総合的に評価するための評価システムです。地球環境や周辺環境への配慮、ランニングコスト、利用者にとって快適か等、建築物の性能を客観的に評価・表示するために使用されています。

◆「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA」 物件概要

- 所 在 地：東京都世田谷区玉川2-10-13
- アクセス：東急田園都市線 二子玉川駅 徒歩約6分
- 構造/規模：鉄筋コンクリート造/地上5階建
- 敷地面積：547.93㎡
- 延床面積：1,103.64㎡
- 竣工年月：2026年2月中旬予定
- 評価結果：エネルギー消費性能（住棟）★★★★★、断熱性能6
- 評価書交付年月日：2025年5月30日
- 特 長：一次エネルギー消費量を53%削減（再エネを除いた場合は、45%削減）

◆株式会社フェイスネットワークについて <https://faithnetwork.co.jp>

住みたい街として人気の東城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心とした、主に新築一棟 RC マンションによる不動産投資支援事業を展開。土地の仕入・設計・施工・物件販売から賃貸の入居者募集・物件管理に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo(グランデュオ)」を展開している。現在までに合計 250 棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南3区エリアでの新築一棟 RC マンション竣工棟数 No. 1。(※建設データバンクのデータを基に自社調べ (2025年3月末時点))

投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザインと居住性を両立させたマンション開発を通じて、城南3区エリアでの入居者様の理想のライフスタイルを叶え続けている。



住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-2-1 FaithBldg.

代 表 者：代表取締役社長 蜂谷 二郎

事 業 内 容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

証券コード：東証スタンダード市場 3489

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 橋本（ハシモト）、青木（アオキ）

TEL：03-6804-5837 MAIL：press@faithnetwork.jp